

平成26年度秋田市農業大賞表彰式

秋田市農業大賞表彰式が平成27年2月5日、秋田ビューホテルで開催されました。表彰式では市内の農業者や関係機関の方々、約120名以上が参加し受賞者の皆様をお祝いしました。

○秋田市農業賞

地域の担い手として模範的な活動を展開し、優れた業績をあげている個人や団体を表彰

○農業こども絵画コンクール

農業へ夢と希望を与える絵画を市内の小中学生から募集し、優秀な成績を収めた計10点(最優秀賞1点、優秀賞1点、特別賞8点)を表彰

○農政協力員永年勤続

10年以上農政協力員として、市や農業委員会と地域農業者のパイプ役として活躍されている方々を表彰



農業賞受賞者と永年勤続表彰のみなさん



農政協力員 永年勤続表彰

○農業賞受賞者(敬称略)

部門		地区	氏名	経営および活動内容
農業大賞	経営体部門	豊岩	農事組合法人 白華の郷	稲作・大豆・枝豆等
	土地利用型の部	河辺	佐藤順悦	稲作・野菜
地域活性化部門	畜産の部	雄和	工藤新	果樹(梨)・稲作・大豆 畜産(繁殖牛)
	園芸生産の部	下新城	長谷川幸太郎	花き(ダリア)
若手農業者部門	雄和	外旭川	佐藤清史	花き(苗物・鉢物)・水稻
		雄和	萱ヶ沢自治会	地域おこし
農業大賞	外旭川	佐藤清史	家族経営協定を締結し、花き部門を担当し栽培から経営管理まで行っている。 さらに若手農業後継者のリーダー的存在として活躍し、地域農業の中心的担い手として活躍している。	
地域活性化部門	上北手	鈴木せい子	農産物の加工・販売	

○農業こども絵画コンクール受賞児童

受賞内容	氏名	学校・学年
最優秀賞	山本千陽	秋大附属小・1年
優秀賞	堀井美智	戸島小・5年
特別賞	三浦凜太郎	飯島小・1年
	鎌田季樹	旭南小・2年
	石川里桜	旭南小・2年
	赤根谷月美	旭南小・2年
	大谷紘希	旭南小・3年
	齊藤美由希	上新城小・3年
	石塚来望	上新城小・4年
	大淵遥菜	上新城小・4年
		仁井田小・4年
		上新城小・4年



農業こども絵画コンクール受賞作品(最優秀賞)

○永年勤続表彰(敬称略)

氏名	地区	集落
齊藤孫市	旭川	仁別
鎌田鑛悦	上新城	湯ノ里
鈴木源太郎	広山田	楢山
利部敏	太平	寺庭
佐藤宏悦	上北手	大戸
田口寛	上北手	下小山田
鈴木一彦	四ツ小屋	小阿地・柳林
藤本誠一	牛島・川尻	牛島
石黒一二	新屋・浜田	中村



◆◆◆ 農業委員会の建議・要請活動 ◆◆◆

平成27年度農業施策に対する建議書を市長へ提出

平成26年9月29日に市役所において、会長から市長へ直接建議書を提出しました。これは、農業委員会法に基づき行っている活動であり、8月に開催された農業活性化フォーラムや各地区で行われている活き活き農業専科等の場において、農業者の皆様から頂いたご意見、要望を集約し農業委員会の総会において協議・決定したものです。

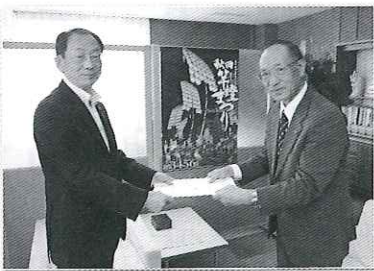
その後、平成27年1月6日付けで建議に対する回答を頂きましたので、内容の一部について抜粋して掲載いたします。

○建議文

農業・農村の6次産業化による所得の増大については、本市では、産業の競争力強化に向けた重点施策として、平成24年度から本格的に6次産業化が進められ、「6次産業化を担う人づくりと気運醸成」「有望な一次産品の発掘と商品の創出」「6次産業化のシーズ育成と事業化促進」「本格的な事業化支援と体制整備」の4つの戦略に基づき地域の特性を活かした独自の取り組みが展開されています。

農業の6次産業化は、農業者が地場農産物を活用し、加工・販売を一体的に行うことで、農業・農村に付加価値と雇用を取り戻し、新たな農業所得を確保し、後継者育成、地域の農業振興にもつながるものとして、今後も取り組む農業者が増えるよう継続的に周知を行うとともに、加工施設等の整備をはじめ積極的に支援・育成をしていただきたい。

農業者の声を市政へ!!



○回答
本市では成長戦略の一つとして6次産業化の促進を掲げ、人材育成研修やシンポジウム、先進事例学習等を開催し、6次産業化の普及・啓発を図ってきたほか、高校生や

大学生による商品開発を進め、新たな特産品の開発に取り組んできたところであり、各種事業への参加者や事業化に関する相談も増加してきており、6次産業化に対する関心は確実に高まってきております。

また、農業者の加工施設整備に対する助成制度など、事業の各段階に応じた細かな対応を図っており、今後ともこれらの事業を積極的に進めるとともに、農業者と商工業者とのマッチング機会の創出や事業化に向けたサポート体制の充実、農産加工品の販路拡大など、さらなる6次産業化の促進に努めてまいります。

〔秋田市農業施策に対して〕

- 1 健全で発展性の高い農林水産業経営の確立について
- 2 農業生産指導体制の強化について
- 3 安全で安心な食料の安定的な供給の確保について
- 4 農業・農村の6次産業化による所得の増大について
- 5 本市農林水産業振興予算の確保並びに農業委員会の体制強化について

〔市長会等を通じて国・県に働きかけるよう要望〕

- 1 新たな米政策について
- 2 経営所得安定対策について
- 3 担い手の支援対策について
- 4 農地中間管理事業について
- 5 日本型直接支払制度について
- 6 米の需給調整について
- 7 農業農村整備事業の確保について
- 8 TPP交渉等への対応について
- 9 農地政策の充実・強化について
- 10 第2期ふるさと秋田元氣創造プランについて
- 11 災害に対する支援について
- 12 国・県有地の適正管理について
- 13 担い手・後継者の育成・確保・支援について
- 14 産地づくりのための支援策について
- 15 安全・安心な市内産農産物の提供について
- 16 農地条件整備の強力な推進について
- 17 耕作放棄地解消対策について
- 18 有害鳥獣対策について
- 19 市有地の適正管理について
- 20 平成27年度市単独土地改良事業等の推進について

県選出国会議員への要請活動

平成27年2月12日、東京都内において秋田県選出国会議員に対する要請活動および意見交換を行いました。

これは、秋田県農業会議が主催し開催したのですが、当委員会の会長も中央地区代表として参加しました。

要請の内容は全国農業委員会会長代表者集会要請事項に基づくもので、

- ① 農業委員会組織・制度の見直しに関する要請
- ② 農業農村の再構築に向けた基本農政の確立と施策推進に関する要請
- ③ TPP交渉において国会決議の遵守を求める要請

の3点について要請を行いました。

また、意見交換会においては地元の場合（圃場整備等）についても意見交換を行い充実した要請活動となりました。

農業者の声を国政へ!!



県選出国会議員への要請活動の様子 (平成27年2月12日)

農業委員による地域での活動

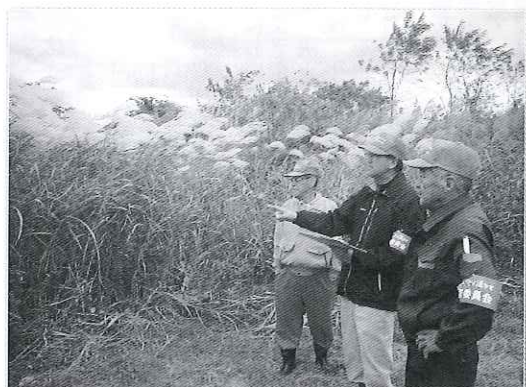
農地パトロールの結果について

平成26年10月22～29日にかけて、公選農業委員により農地パトロール（農地の利用状況調査）を実施し、遊休農地や低利用となっている農地の状況把握を行いました。

今回のパトロールでは、昨年度からの農業委員の指導により、所有者が草刈り等適正な管理を行い遊休農地が解消された事案が34筆、約3ヘクタール確認されました。

しかしながら、解消された面積と同等の37筆、約3ヘクタールが新たに遊休農地化しており、全体としては昨年度と同様の13.4ヘクタールが遊休農地となりました。

今後、調査結果を精査のうえ指導対象農地を選定し、農業委員会による指導および意向確認を行ってまいります。



農地を確認する農業委員
(10月29日 河辺地区)

地域の諸課題について話し合いました（活き活き農業専科）

平成27年1月24日～2月14日にかけて市内7地区で、地元農業委員主催による「活き活き農業専科」を行いました。これは、農業委員が地元農業者と意見交換し、建議・要望活動に反映させるために毎年開催しているものです。

今年合計200名以上の農業者に参加していただき、地域の諸課題について活発な意見交換が行われました。ほかには経営所得安定対策や農地中間管理事業の手續きについて市農林部から説明してもらい、制度の変更点や留意点など農政への理解も深めました。



2月3日 西部地区の様子



2月11日 南部地区の様子

■このような「地域の諸課題」が話し合われました。

- ・集落営農を組織したいが、手續きが煩雑である。行政等からもフォローアップしてほしい。
- ・米価が低迷し、農業を維持するには所得の補償は不可欠だ。27年以降のナラシ対策があるが認定農業者等に限定される。当該地域では高齢化や担い手不足などから恩恵を受ける人が少ないので、この先の地域農業をどうしたら良いのか不安視している。
- ・高齢化や担い手不足などから地域農業を維持するため、集落営農を組織化する必要があるのではないか。
- ・転作率が年々増加してきているが、当該地区は湿田のため稲作以外の作付けには向かない。湿田でも作付け出来るような転作作物を教えて欲しい。
- ・高齢化が進み農作業の委託も増加してきている。しかし、受け手の確保が困難になってきていることから、自分が耕作している農地の隣接地については積極的に受託してもらいたい。
- ・TPP交渉への不安、農協改革、米価の下落、米の直接支払交付金の減額などによる農業所得の減少など農業経営の維持が困難になってきている。
- ・米価下落等による減収に伴う生産コストの更なる縮減と賃借料の見直しが必要。

平成26年度の活動実績について

※主に農業委員の参加行事を掲載しております。

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	
1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	総会(回)
	○						○			○	○	運営委
	○	○	○				○				○	農地等保 全委員 会
						○	○					農政門 委員 会
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	県常任 委員 会議
<p>新規参入者に関する事前審査会 全国農業委員会会長大会 地区農業委員会会長・副会長会・事務局長会議 農業委員行政視察研修 新任農業委員研修 秋田市農業活性化フォーラム 地区農業委員会会長・副会長会・事務局長会議 行政懇談会(市幹部との意見交換) 東北・北海道農業活性化フォーラム 地区農業委員会会長・副会長会・事務局長会議 地区別農業委員研修会 秋田市農業施策に対する建議書提出 農地パトロール 第58回秋田県農業委員大会 秋田市農業大賞実行委員会 和解仲介委員会 新規参入者に関する事前審査会 農業委員法令業務研修 女性農業委員研修 県議会農林水産委員会との意見交換会 北海道・東北ブロック女性農業委員研修会 農業者年金加入推進セミナー 県選出国会議員要請集会 和解仲介委員会(2回) 初心者向けパソコン講座 全国農業委員会会長代表者集会 パソコン農業簿記講座(初心者向け) 秋田市農業大賞審査委員会 秋田市農業大賞実行委員会 パソコン農業簿記講座(応用編) 活き活き農業専科(1地区) 秋田市農業再生協議会臨時総会 「人・農地プラン」検討委員会 活き活き農業専科(6地区) 秋田市農業大賞表彰式 パソコン農業簿記講座(応用編) 秋田市農林水産業振興戦略会議 女性農業委員活動推進シンポジウム 市町村農業委員会会長会議</p>												その他行事

ピックアップ

○新規参入者に関する事前審査会(平成26年度 計2回)
 新たに農業経営を始めようとする方が農地を取得しようとする案件に関して、総会で審議する前に審査をします。審査に当たっては許可判断基準に基づき新規参入者として適当であるか判断します。

○行政懇談会
 秋田市農林部の幹部職員と農業委員が、日頃地域の農業者から寄せられる地域の諸課題などについて話合います。

○和解仲介委員会(平成26年度 計3回)
 農地法第25条に基づき、農地又は採草放牧地の利用関係の紛争について、仲介の申し出があった場合に開催します。

○農業委員法令業務研修(毎年)
 農地法などの農地に関係する法令だけでなく個人情報保護の保護など、農業委員としてのコンプライアンス(法令遵守)意識を高めるために開催している研修です。

○全国農業委員会会長代表者集会(毎年)
 全国の農業委員会の会長が集まり、講演や先進事例の報告、要請申し合わせ決議を行います。

○秋田市農業大賞審査委員会(毎年)
 農業委員2名が審査委員の一員となり、各関係機関から推薦された農業大賞の候補者について、審査します。

○「人・農地プラン」検討委員会(毎年)
 女性農業委員1名が検討委員の一員となり、各集落から出された「人・農地プラン」の素案を審査・検討します。

パソコンを活用して「経営の見える化」を!!

農業委員会では、農業経営の能力向上のため、パソコンの持つ機能の農業利用をさらに拡大出来るように農業経営支援事業として、このような講座を開催しています。

本年度の受講に興味のある方は農業委員会事務局まで!!

初心者向けパソコン講座

初心者向けパソコン講座では、市の職員が講師となり、パソコンの用語解説からワードやエクセル、インターネットの活用方法などを勉強しました。

参加人数は13名と少人数でしたが、中にはパソコンを初めて操作したという方が、最後には自分で文書を作成したり、データからグラフを作成することが出来るようになっていました。

日 程 2日間 (平成26年12月4～5日)
参加者数 13名 (延べ)



パソコン講座の様子

参加者の声 (アンケートより)

- ・ ようやく一歩踏み出せたような感じでした。わかりやすい指導ありがとうございました。
- ・ 初心者向けでしたが大変勉強になりました。
- ・ 秋田でも育つ作物、中央のニーズに対応出来るような販売物やルート等、情報が分かるような……と思いましたがインターネットで自分で検索することを本日教えてもらいました。

パソコン農業簿記講座 (初心者向け、応用編)

初心者向けでは、秋田県農業会議が主催として開催し、パソコン簿記の基本や電子申告のメリットなどを勉強しました。

また、税理士からは税制改正と平成26年分の所得税から適用される事項などを教えてもらい、受講者は熱心に聞き入っていました。

応用編では、実際の自分の簿記データを取り込み、応用的な操作方法や注意点について勉強し、最後には個別の質問コーナーを設け自分の申告に役立てました。

日 程 2日間 (平成26年12月9～10日)
参加者数 29名 (延べ)

内 容

- ・ 複式簿記、パソコン簿記の基本、仕分け等について
- ・ 【講師】 ソリマチ株式会社
- ・ 青色申告と税務申告のポイントについて
- ・ 【講師】 税理士 (農業経営改善コンサルタント)
- ・ e-Tax (電子申告・納税システム) について
- ・ 【講師】 税務署職員

○ 応 用 編

日 程 2日間 (平成27年1月19日、2月10日)
参加者数 23名 (延べ)

内 容

- ・ 入力の応用的操作、帳票確認、質問コーナー等
- ・ 【講師】 ソリマチ株式会社

参加者の声 (アンケートより)

- ・ 毎年疑問が出てきて質問してありますが、適切に答えて頂き先生にはいつも感謝しております。
- ・ 毎回新しいことを教えて頂けるので助かります。覚えたいものが覚えていかなかったり、再確認できるのもありがたいです。
- ・ 内容がとてもわかりやすかったです。



簿記講座 (応用編) の様子



簿記講座 (初心者向け) の様子

農業委員会からのお知らせ

平成27年度農作業標準受委託料

平成27年度の農作業標準受委託料が設定されました。これは、燃料価格や労賃の推移を基に毎年農業委員会の総会で協議され設定されるものです。

なお、あくまでも目安なので、料金設定は地域の実情に応じて決めて下さい。

作業種別		料金(円)		備考	
春 作 業	水田耕起	10a当	6,000	オペレータの1人作業	
	水田代かき	10a当	6,600	オペレータの1人作業	
	田 植	機械植え	10a当	6,500	苗は含まない オペレータと補助労働者の組作業
		側条機械植え	10a当	7,600	苗は含まない オペレータと補助労働者の組作業
秋 作 業	脱刈穀取	コンバイン	10a当	18,600 初運搬費(2,500円)を含む オペレータと補助労働者の組作業	
	乾 燥 調 製	生乾燥	10a当	7,400	初投入・排出・見回りとする
		補助乾燥	10a当	5,000	初投入・排出・見回りとする
		もみすり	60kg当	500	紙袋は含まず、オペレータと補助労働者の組作業
	薬 劑 散 布	粉・粒剤(長管)	10a当	800	畦畔からの散布 薬剤は含まない
		粉・粒剤(短管)	10a当	1,500	水田の中からの散布 薬剤は含まない
乳剤		10a当	1,100	薬剤は含まない	
ラジコンヘリコプター防除		10a当	1,200	薬剤は含まない	
あぜ塗り	100m当	4,500	1m当り45円		
草刈り	10a当	1,800	畦畔及び溝畔部分		
溝切り	10a当	1,800	縦4本・横2本		
一般作業	1日当	7,500	男女共		

【注意事項】

- 1: この料金は通常10アールほ場条件のもとに算定した標準額を示したものです。50アール区画以上のほ場での基幹3作業については、上記標準料金の90%とします。
- 2: 労働時間は原則として1日8時間としたものです。
- 3: 「賄」その他現物支給は含まれておりません。
また、委託者が補助的に作業出役をしないものとします。
- 4: 「手植え」「手刈り」については、一般作業に含めます。
- 5: この料金は、オペレータと補助員の人件費込みの金額です。

秋田市賃借料情報

平成26年1月から12月までに秋田市で締結された賃借権(田)における賃借料の情報です。
料金設定の際の参考にご活用ください。

第1選挙区(旧秋田市北部地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
飯 高	9,847	16,500	7,000	163
上 新 城	11,181	17,000	5,000	119
寺 内	データなし			
金 足	10,438	16,000	5,100	444
下 新 城	10,032	16,000	7,000	220
第1選挙区平均	10,335			

第2選挙区(旧秋田市東部地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
旭川(山内・添川)	5,313	8,500	4,250	4
外 旭 川	9,578	13,000	4,250	239
柳 田	10,152	15,000	4,250	56
太 平	8,934	14,500	3,000	157
上 北 手	8,707	11,000	5,500	104
下 北 手	8,688	10,000	8,500	98
第2選挙区平均	9,177			

第3選挙区(旧秋田市南西部地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
四 ツ 小 屋	8,893	15,000	3,000	191
豊 岩	16,018	23,000	8,500	385
下 浜	6,298	8,500	4,250	52
新 屋・浜 田	データなし			
仁 井 田	5,584	8,500	4,250	83
第3選挙区平均	12,175			

第4選挙区(河辺地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
岩 見 三 内	7,801	10,000	4,250	144
和 田	7,428	12,750	4,250	232
豊 島	6,484	10,000	2,500	197
第4選挙区平均	7,197			

第5選挙区(雄和地区)

地区名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
川 添	3,637	6,650	2,000	1,431
種 平	4,250	4,250	4,250	18
戸 米 川	10,136	13,000	5,670	30
大 正 寺	17,512	20,000	10,000	41
第5選挙区平均	4,147			

秋 田 市 平 均	7,917
-----------	-------

- 1: データ数は集計に用いた筆数です。
- 2: 各選挙区の平均額及び秋田市平均額は、データ数を考慮した加重平均です。
- 3: 物納については、8,500円/60kgの換算です。

農業委員会からのお知らせ

農地基本台帳が公表されます

農地法の改正により、平成27年4月1日から、農業委員会が管理している農地基本台帳がインターネット上で公表されます。

インターネット上では航空写真や公図を基にした画像に表示されますので、どの農地がどこにあるのかホームページ上で検索することが出来るようになります。農地の利用集積や交換などの農地の有効利用が行いやすくなります。

【公表される内容】

- ・地名
- ・地番
- ・地目
- ・貸付に関する所有者の意向など

所有者の住所や連絡先などの個人情報公表されませんのでご安心ください。

あわせて農地中間管理事業も

ご活用下さい

農地中間管理事業において、貸付希望農用地等の所在を確認する際などにもご活用ください。



農業委員交代のお知らせ

土地改良区推薦の農業委員の辞任に伴い、平成26年12月1日から農業委員が交代しましたのでお知らせします。引き続きよろしくお願ひします。

【新任農業委員】



鎌田 悦雄 委員
(土地改良区推薦)

編集後記



松本 トシ子 委員
(議会推薦、農政専門委員)

本号2ページで紹介しております、秋田市農業大賞の地域活性化部門で秋田市農業賞を受賞されました鈴木せい子様、受賞おめでとうございます。

同じ上北手地区ということもありまして秋田市農業大賞へ推薦させていただきました。餅米を加工し、赤飯・大福・あんこ餅・正月用の餅等、早くから6次産業に取り組み、地域での牽引役として活躍しております。JA女性部員としても、各種研修会にも欠かさず参加し自己研鑽を積む努力家であられます。

今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

農業者年金に加入しませんか？

- 加入要件はたったこれだけ！
 - ①60歳未満の方
 - ②国民年金1号被保険者
 - ③年間60日以上農業に従事している方
 - ※配偶者や後継者などの家族も加入できます。
 - 多くのメリットが！
 - ①終身年金で80歳までの保証付き！
 - ②支払う保険料は全額保険料控除
 - ③手厚い政策支援で保険料の国庫補助も！
- お申し込み、お問い合わせは
JAもしくは農業委員会へ!!



全国農業新聞



全国農業新聞は、暮らしと経営に役立つ農業情報のほか、経営のパートナーとして活躍している農村女性や若い青年農業者の活躍など元気あふれる情報をお届けします。

- ・発行日……………毎週金曜日
- ・購読料……………700円／1か月（送料、税込み）
- ・お申し込み…秋田市農業委員会事務局へ
TEL 866-2270